

ひと

文化

ことば

社団法人

日本語教育学会

The Society for Teaching Japanese
as a Foreign Language

学び

未来

社会

NKG

目的

日本語教育学会は、日本語を第一言語としない人に対する日本語教育の研究促進と振興を図り、学術の発展、日本と諸外国との相互理解・学術文化の交流に寄与することを目的としています。

事業概要

研究事業：年2回（春と秋）大会を開催し、シンポジウム、研究発表（口頭発表・パネルセッション・ポスター発表・デモンストレーション）などを行っています。また、全国各地で年間約10回の研究集会を開催しています。

刊行事業：会員による研究論文・実践報告などを掲載した学会誌『日本語教育』を年3回発行しています。『新版日本語教育事典』をはじめ、関連書籍を刊行しています。

研修事業：日本語教師に求められる能力の開発と教師間のネットワーク作りの機会を提供するための教師研修を行っています。研究集会の一環として、講演・ワークショップなどを開催しています。

調査研究事業：文化庁や独立行政法人国際交流基金などの委嘱・委託・助成を受けて、日本語教育に関する様々な調査研究を行っています。

特定課題事業：広く社会に貢献するため、特定の課題に対応するグループを学会内に設置し、活動を展開しています（以下は2012年度の例）。

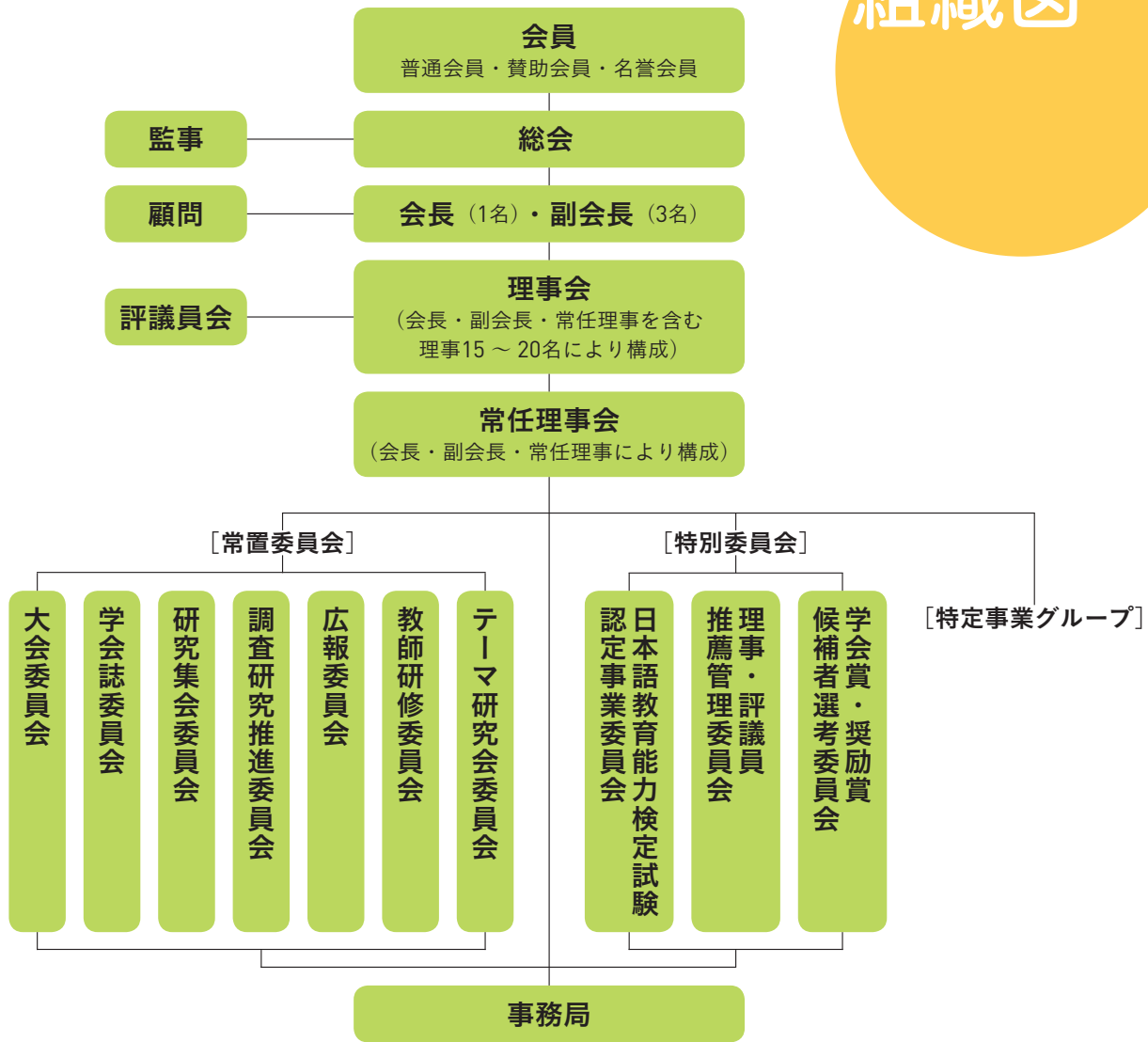
- ・地域日本語教育人材育成プロジェクト（JIP）チーム
- ・BJTビジネス日本語能力テスト分析研究チーム
- ・東日本大震災募金タスクフォース

国際連携：世界8つの国・地域（韓国・中国・香港・台湾・豪州・米国・カナダ・欧州）と国際連携組織「日本語教育グローバルネットワーク」を結成し、日本語教育国際研究大会を開催しています。

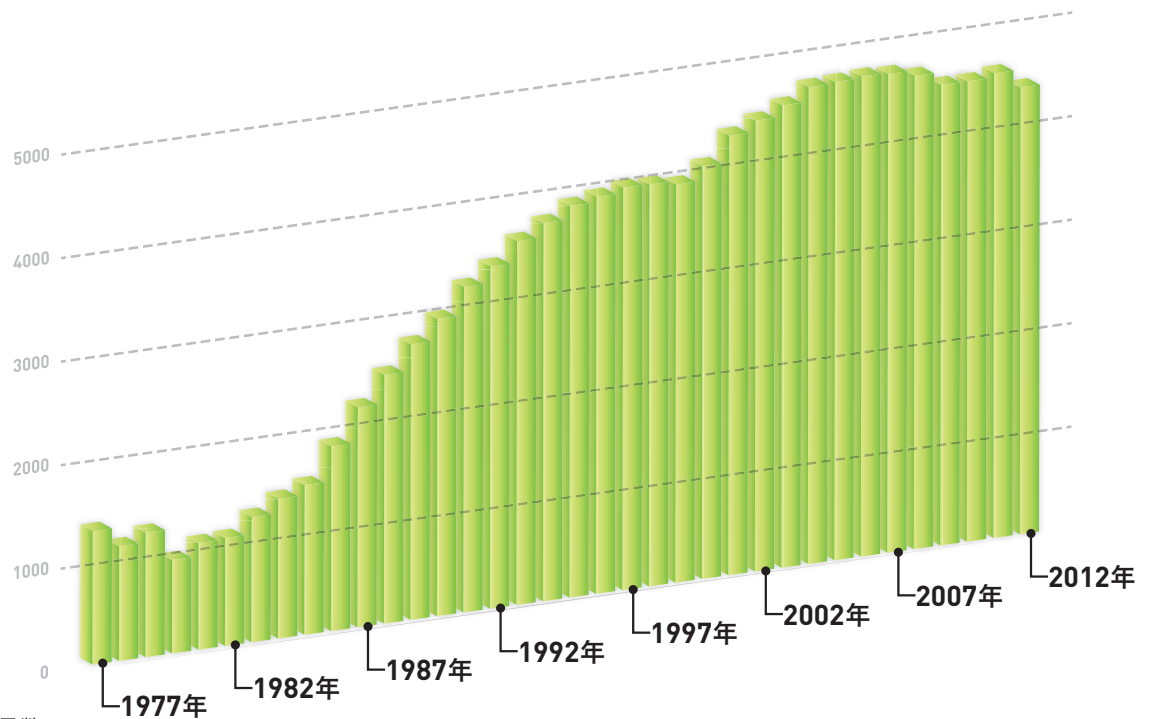
国内連携：言語系の34学会が参集する「言語系学会連合」に幹事学会の1つとして参加するなど、国内の近接領域の学会と連携する活動を行っています。

その他：日本語教育能力検定試験の認定、日本語教育に貢献した会員及び団体の顕彰（日本語教育学会賞・奨励賞・林大記念論文賞）を行っています。

組織図



会員数の推移



各年とも3月31日時点の会員数

2012年3月31日現在の会員数は4,290名。

社団法人 日本語教育学会 歴史・沿革

日本語教育学会は、日本語教育に関係している教師や研究者の団体として、1962（昭和37）年に「外国人のための日本語教育学会」という名称で発足し、1977（昭和52）年に、外務省、文部省共済の公益法人へ名称を変更した。2012（平成24）年には公益社団法人へと移行する予定です。

学会の前身

1961 昭和36年	本学会の前身「日本語教育研究会」が有志30名により発足。	コロンボ・プランによる日本語教育専門 家海外派遣。	韓国軍事クーデター、朴正熙政權誕生。
---------------	------------------------------	------------------------------	--------------------

日本語教育

日本・世界

1962 昭和37年	「外国人のための日本語教育学会」創立。会長、島義利三郎、副会長、伊藤日出登、長沼直児。 学会誌「日本語教育」創刊。	文部省「当時、外国人留学生のための「日本語・日本事情」科目設置。アメリカ日本語教育協会（AJE）設立。早稲田大学語学教育研究所開設。	海外技術協力事業団（のちのJICA）設立。 ／キューバ危機。
---------------	--	--	-----------------------------------

1963 昭和38年	「外国人のための日本語教育講習会」開始。	文部省に留学生課設置。	マレーシア連邦建国。ケネディ米大統領暗殺。
---------------	----------------------	-------------	-----------------------

1964 昭和39年	「外国人のための日本語教育講習会」開催。		
---------------	----------------------	--	--

1966 昭和41年	「日本語教育研修会」文部省と共催。	文部省が国内の日本語教育実態調査を実施。	佐藤首相、東南アジア、米国訪問。／欧州共同体（EC）成立、東南アジア諸国連合（AEC）結成。
---------------	-------------------	----------------------	--

1968 昭和43年	「日本語教授法研究会」開催。 文部省編「外国人のための日本語読本（初級・中級）」作成に協力。	文化庁発足。外国人留学生問題研究会（JAFSA）のちに国際教育交流協議会が発足。	小笠原諸島本土復帰。／米でキング牧師暗殺。
---------------	---	--	-----------------------

1970 昭和45年	文化庁主催「日本語教育研修会」協力。	東京外国語大学付属日本語学校開設。	大阪万博開幕。よど号ハイジャック事件。三島由紀夫自殺。
---------------	--------------------	-------------------	-----------------------------

1972 昭和47年	機関誌「NKG通信」創刊（第14号より「学会ニュース」に改称）。	国際交流基金発足。韓国が日本留学を公式許可。	あさま山荘事件。沖縄本土復帰。日中国交正常化。／米大統領ニクソン訪中。米、ウオターゲート事件。
---------------	----------------------------------	------------------------	---

1973 昭和48年	国際交流基金主催「海外日本語教師研修会」協力。	日本語教育に關して、国内は文部省・文化庁、国外は外務省・国際交流基金が分担することを決定。	金大中事件。第一次オイルショック。／ベトナムと平和条約締結。インドシナ難民の流出。
---------------	-------------------------	---	---

1976 昭和51年	国際交流基金「日本語教育研修会」協力。	文化庁「外国人のための日本語教育の概要」・国際交流基金「海外日本語教育機関一覧」刊行。国立国語研究所、日本語教育映画制作開始。	日本赤軍ハイジャック事件（ダッカ事件）。／カンボジア、ポル・ポト政權による大虐殺開始。中国で毛沢東没、四人組追放。平均寿命世界一になる。成田空港開港。
---------------	---------------------	---	---

1977 昭和52年	外務・文部両省の許可により、社団法人を設立。「日本語教育学会」(The Society for Teaching Japanese as a Foreign Language)に改称。	文化庁「日本語教員に必要な能力の具体的内容」を発表。国研、日本語教育館を日本語教育センターに改編。	日中平和友好条約調印。／ベトナム難民船激増。
---------------	--	---	------------------------

1978 昭和53年	「第1回 日本語教育国際会議」国際交流基金と共催。東京・大阪。	「東京」他「日本事情」シリーズ刊行。	第二次オイルショック。ウオークマン発売。／イラン革命。米スリーマイル島原発事故。韓国、朴正熙大統領暗殺。
---------------	---------------------------------	--------------------	--

1980 昭和55年	「第1回 日本語教育を語りあう会」開催（東京）。	「外国人のための日本語能力試験」試行試験実施（国際交流基金助成。1984年）。	韓国光州事件、全斗煥大統領就任。イラン・イラク戦争。
---------------	--------------------------	---	----------------------------

1981 昭和56年	外務省主催「第1回 中華人民共和国日本語講師研修会」訪日団との交流懇談。	国際交流基金「日本語初歩」刊行。	日本、難民条約批准。中国残留孤児初来日。／マレーシア、ルックイースト政策。
---------------	--------------------------------------	------------------	---------------------------------------

1982 昭和57年	「音声」「言語行動」「文法」「視聴覚教育」4研究部会発足。	「日本語教育事典」（大修館書店）刊行。	中曽根内閣発足。歴史教科書問題。
---------------	-------------------------------	---------------------	------------------

1983 昭和58年	「日本の放送」（日本語教育副教材・日本事情シリーズ）刊行。放送文化基金助成。	「21世紀への留学生政策懇談会」が、いわゆる「留学生10万人受け入れ計画」を政府に提言。	東京デイズニランド開園。国際結婚が年間1万組を突破。／フィリピン、ベニグノ・アキノ氏暗殺。
---------------	--	--	---

1984 昭和59年	日本学術会議登録学術研究団体「語学・文学・教育学」となる。	中国帰国孤児定着促進センター開設。国際交流基金「ヤンさんと日本人の文化」使用開始。日本語能力試験開始。	アフリカで飢饉深刻化。
---------------	-------------------------------	---	-------------

1985 昭和60年	学会誌「日本語教育」バックナンバー（創刊準備号、第35号）合本6巻刊行。	筑波大学・東京外国語大学に日本語専攻課程開設。国立8大学に留学生教育センター設置。	つばき万博開幕。ブラザ合意以降、バブル景気始まる。自治体幹旋による国際結婚開始。／第1回世界婦人会議開催（ケニア・ナイロビ）。
---------------	--------------------------------------	---	---

1986 昭和61年	外務省主催「韓国高等学校日本語教師」訪日団との交流懇談。	JICA、日系社会青年ボランティア派遣開始。国立大学日本語教育研究協議会発足。	男女雇用機会均等法施行。／ソ連で、チャエルノブリー原発事故、ベレストロイカ突破。
---------------	------------------------------	---	--

1987 昭和62年	「日本語教育学会大会」を初めて開催（上智大学）。	国際文化フォーラム設立。『月刊日本語』（レク）創刊。JETプログラムの日本語研修事業開始。	国鉄の分割、民営化。／台湾戒厳令解除。韓国の民主化運動始まる。世界人口50億突破。
---------------	--------------------------	---	---

1988 昭和63年	「日本語教育関係者」覧（刊行「国際交流基金助成」）。	日本語教育能力検定試験開始。上海事件起こる。	李登輝、台湾総統に就任。韓国、ソウル五輪開催。
---------------	----------------------------	------------------------	-------------------------

1989 平成元年	「日本語教育研修会基礎課程」開始（国際交流基金助成）。	日本語教育振興協会発足。国際交流基金日本語国際センター開設。「NHK日本語講座」放映開始。	昭和天皇逝去。消費税開始。日本のODA世界一位に。／中国、天安門事件。
--------------	-----------------------------	---	-------------------------------------

1990 平成2年	「日本語教育ハンドブック」（大修館書店）「日本語教育におけるコミュニケーション・アプローチ」（凡社）刊行。	国際交流基金、海外日本語センター開設開始。第二言語習得研究会発足。東京大学、京都大学、広島大学に留学生センター設置。	入管法改定。来日日系人急増。バブル崩壊。海外渡航者1千万人突破。／ベル、日本のフジモリ大統領就任。東西ドイツ統一。
--------------	---	--	---

1991 平成3年	「日本語テストハンドブック」（大修館書店）刊行。	国際研修協力機構（JITCO）設立。大学日本語教員養成課程研究協議会発足。	雲仙普賢岳で大噴流発生。／南アフリカ、アパルトヘイト体制終結。湾岸戦争勃発。ソビエト連邦消滅。
--------------	--------------------------	---------------------------------------	---

1992 平成4年	「第1回・日本語教育学会研究発表会」開催（東京）。	文部省「にほんごをまなぼう」刊行。米国高校へ日本語教師助手を派遣するJALEXプログラム開始（2000年）。	天皇、初の訪中。／中国・韓国国交樹立。
--------------	---------------------------	--	---------------------

1993 平成5年	日本語教育集中研修会実施。	海外の日本語学習者160万人突破。技能実習制度施行。日本語教育方法研究会発足。	細川連立政権誕生。Jリーグ開幕。／韓国、金泳三・金大中大統領誕生。ヨーロッパ連合（EU）創設。
--------------	---------------	---	---

1994 平成6年	「日本語教員養成・研修プログラムにおける実習教育の在り方調査報告書」文化庁委嘱。	文化庁、地域日本語教育推進事業開始。	日本、子どもの権利条約批准。／北朝鮮、金日成国家主席急死。金正日体制へ。
--------------	--	--------------------	--------------------------------------

1995 平成7年	「タスク日本語教授法」（凡社）編集。	文部省、短期留学制度を推進。多言語コミュニケーションEF放送局、神戸で設立。文化庁、国語に関する世論調査開始。	阪神淡路大震災発生。地下鉄サリン事件。／世界貿易機関（WTO）発足。
--------------	--------------------	---	------------------------------------

1996 平成8年	討論会「インターネットと日本語」開催（東京）。	第1回JETROビジネス日本語能力テスト開始。留学生・就学生の身分保証人制度廃止。	らい予防法廃止。携帯電話の契約件数急増。
--------------	-------------------------	---	----------------------

1997 平成9年	「日本語教育ハンドブック」作成（国際交流基金助成）。	国際交流基金関西国際センター開設。	神戸連続児童殺傷事件発生。／香港返還。アジア通貨危機。地球温暖化防止京都会議開幕。
--------------	----------------------------	-------------------	---

1998 平成10年	「日本語教育学会創立35周年・社団法人20周年記念式・国際シンポジウム」地球時代の日本語教育ネットワークキング」（第1回日本語教育国際研究大会）開催（昭和女子大学）。	外国人対象の日本語テストの登場。海外の日本語学習者210万人を突破。	長野冬季五輪開幕。NPO法施行。／韓国、金大中大統領就任。インドネシア、スカルノ大統領辞任。ハビビ氏就任。
---------------	---	------------------------------------	---

1999 平成11年	シンポジウム「年少者に対する日本語教育を考える」開催（昭和女子大学）。	文化庁主催国際シンポジウム「国際化時代の日本語教育支援とネットワーク」。	東海村臨界事事故発生。国旗国歌法が成立。／世界人口60億突破。G20財務相・中央銀行総裁会議開催。
---------------	-------------------------------------	--------------------------------------	---

2000 平成12年	韓国日本学会、日本語教育学会共同主催、日本語教育国際シンポジウム「21世紀総合的日本語教育における語学・文学・文化及びメディアのあり方」開催（韓国・同徳女子大学）。	外国人集住都市会議設立。	九州沖縄サミット開催。／平壤で南北朝鮮首脳初会談。
---------------	--	--------------	---------------------------

2001 平成13年	日本語教育科学セミナー「日本語教育研究におけるデータ分析法」開催。	日本留学試験開始。国際交流基金日本語国際センター「みんなの教材」サイトをオープン。	情報公開法施行。／9・11米同時多発テロ事件発生。米、アフガニスタン爆撃開始。WTO、中国の加盟を承認。
---------------	-----------------------------------	---	--

2002 平成14年	研究論文コース・テーマ別研究コース、海外アドバイザー活動研究コース、オンライン実践研究コース開講（国際交流基金助成）。	RHQ支援センターで条約難民に日本語教育開始。文化庁「地域日本語教育支援事業」（2006）。	小泉首相訪朝。日朝平壤宣言に署名。サッカーW杯日韓共同開催。／EUで、ユーロ流通開始。東ティモール独立。
---------------	---	--	--

2003 平成15年	日本語教育学会賞・奨励賞開始。	留学生10万人受け入れ計画、達成。文科省JSEL（第三言語としての日本語）カリキュラム開発。	有事関連三法成立。第1回世界コスプレサミット開催。『冬のソナタ』放映で韓流ブーム。／イラク戦争始まる。
---------------	-----------------	--	---

2004 平成16年	「アカデミック・ジャパニーズグループ」を最初のテーマ別研究会（SIG）として認可。	アジア人財資金構想開始。国立国語研究所が独立行政法人から大学共同利用法人へ移管されることが決定。	秋葉原無差別殺傷事件発生。年越し派遣村開設。／中国、四川省大地震発生。北京五輪開催。米、リーマンブラザーズ経営破綻。世界金融危機。
---------------	---	--	---

2005 平成17年	オムニバス形式研修「越境する日本語教師・グローバル化時代に求められる日本語教育力とは」実施。	EPA経済連携協定によるインドネシア看護師・介護福祉士の受け入れ開始。政府、留学生30万人計画を発表。とよた日本語学習支援システム開始。	裁判員制度スタート。衆院選で民主党勝利。政権交代へ。／米、オバマ大統領就任。
---------------	--	--	--

2006 平成18年	第1回林大記念論文賞。	文科省、国際化拠点整備事業「グローバル30」開始。フィリピン看護師、介護福祉士の日本語研修事業開始。国の日本語教育部門廃止に対する反対署名運動。	郵政民営化スタート。／仏、サルコジ大統領就任。
---------------	-------------	--	-------------------------

2007 平成19年	SIG「多文化共生社会における日本語教育研究会」発足。	日本語プロフィエンスン研究会発足。新たな研修・技能実習制度施行。在留資格の「就学」を廃止。／留学」に一本化。	東日本大震災発生。福島原発事故発生。／タイで大洪水。中近東において民主化運動が高まる。
---------------	-----------------------------	--	---

2008 平成20年	SIG「JSEL漢字学習研究会」発足。	震災の影響で国内の日本語学習者激減。看護師国家試験見直し開始。	第三国定住難民受け入れ開始。／上海万博。
---------------	---------------------	---------------------------------	----------------------

2009 平成21年	「世界日本語教育大会」協力（台湾・国立政治大学）。	NHK・WEB版「やさしい日本語」ニュース開始。海外の日本語学習者数365万人（2009年国際交流基金調査報告）。	東京スカイツリー開業。「高度人材ポイ」ント制度導入。外国人登録制度廃止と外国人の住民基本人口帳制度開始。
---------------	---------------------------	---	--

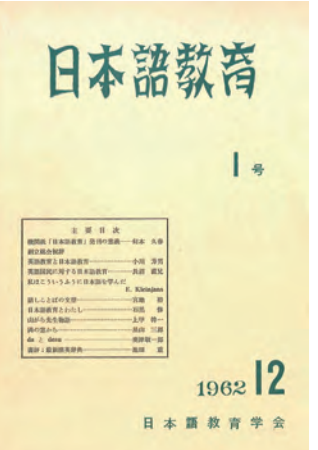
2010 平成22年	SIG「日本語教育国際連携プロジェクトJGAP」開始。		
---------------	-----------------------------	--	--

2011 平成23年	「世界日本語教育大会」協力（中国・天津外国語大学）。		
---------------	----------------------------	--	--

2012 平成24年	「世界日本語教育大会」協力（中国・天津外国語大学）。		
---------------	----------------------------	--	--

2013 平成25年	「世界日本語教育大会」協力（中国・天津外国語大学）。		
---------------	----------------------------	--	--

2014 平成26年	「世界日本語教育大会」協力（中国・天津外国語大学）。		
---------------	----------------------------	--	--



入会のご案内

日本語教育学会会員には次のような特典があります。

- ◆ 学会誌『日本語教育』を年3冊（4月、8月、12月）お送りします。
- ◆ 大会、研究集会、その他、各種催しの案内をお送りします。
- ◆ 各種催しの参加費の割引制度があります。
- ◆ 毎月1日発行のメールマガジンのほか、日本語教育に関する最新情報をメールで得ることができます。
- ◆ 大会での研究発表に応募することができます。
- ◆ 『日本語教育』へ投稿することができます。
- ◆ 研究集会での研究発表に応募することができます。

◆は普通会員（個人）のみ

ご入会方法

入会ご希望の方は、申込書を学会ホームページ「入会案内」からダウンロードするか、学会事務局にメール、電話、FAX等で請求してください。申込書に、必要事項をご記入のうえ、学会事務局まで郵送してください。申込書が到着次第、ご入会の手続きをとり、会費の請求書を送らせていただきます。

普通会員（法人・個人）	入会金5,000円	年会費10,000円
賛助会員	入会金 なし	年会費1口50,000円（1口以上）

入会手続き・入会申込書URL <http://www.nkg.or.jp/guide/g-nyukai.htm>

入会申込書請求先メールアドレス kaiin@nkg.or.jp

社団法人

日本語教育学会

事務局 〒101-0065 東京都千代田区西神田2-4-1東方学会新館2階

TEL 03-3262-4291 FAX 03-5216-7552

E-mail office@nkg.or.jp（代表）

URL <http://www.nkg.or.jp>

2012.8.1作成